東京都墨田区、すみだ水族館と教育で連携協定

#サービス・食品 #東京

2022/12/27 19:44

連携協定書を掲げる山本亨区長（左）とオリックス水族館の似内隆晃社長（26日、東京都墨田区）

東京都墨田区とすみだ水族館を運営するオリックス水族館（東京・港）は、生物多様性の保全と地域活性化に向けた連携協定を結んだ。学校との連携、環境教育、情報発信など4項目で協力する。

山本亨区長は「すみだ水族館は地域に根ざした活動に幅広く協力している。改めて敬意と感謝を表したい」と述べた。同館は学校の統廃合に伴い解体される校舎からメダカを保護し、区立小中学校の児童・生徒らに対して命の大切さと環境保全を教える出前授業を7月に実施した。

オリックス水族館の似内隆晃社長は「種の保存や海洋環境を考え、さらには生き物の命の尊さや愛情などを我々なりに見つめ直した。できるだけの資源を提供しながら推進していきたい」と応じた。

区立小学校の科学の授業で実施するメダカ飼育のカリキュラムの一部で、2023年度から同館の飼育員を講師に迎えることを検討する。